

2017年3月期 第2四半期 決算説明会

総合警備保障株式会社
(証券コード:2331)

■ 2016年10月28日(金)

目次

Section 1	2017年3月期第2四半期の決算概要	2
Section 2	2017年3月期の業績計画	20
Section 3	当社グループの取り組み	23

Section 1	2017年3月期第2四半期の決算概要
Section 2	2017年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

1 売上、利益とも中間期の過去最高を更新

- ・中間期ベースで、売上は6期連続増収、利益は5期連続増益を達成

2 主力のセキュリティ事業が堅調な伸び

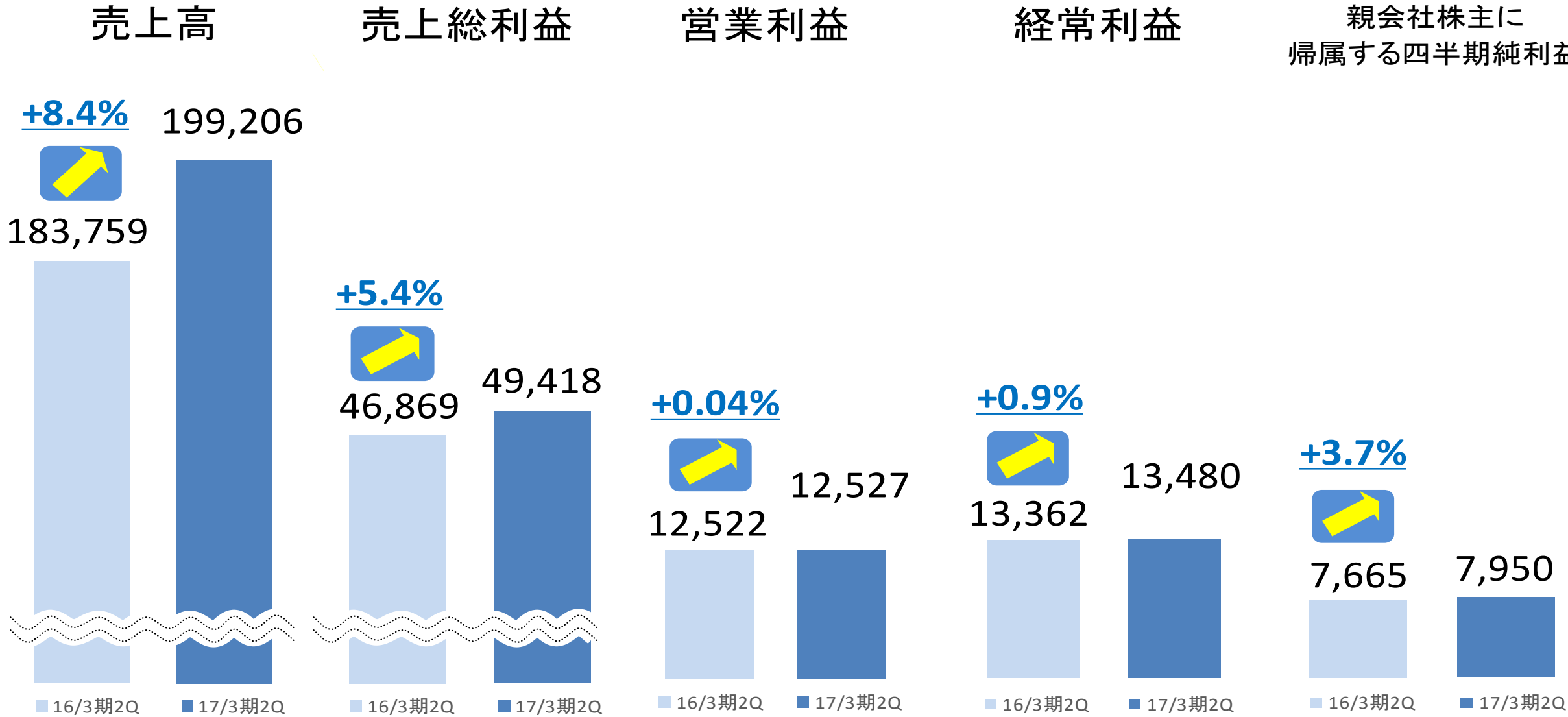
- ・とりわけ常駐警備事業が高い伸び

3 4月よりグループ入りした(株)ウイズネットが売上面に大きく貢献

- ・介護事業の売上は、前年同期比約3倍と大幅増加

売上・損益の状況【前年同期比】

親会社株主に
帰属する四半期純利益



(単位:百万円)

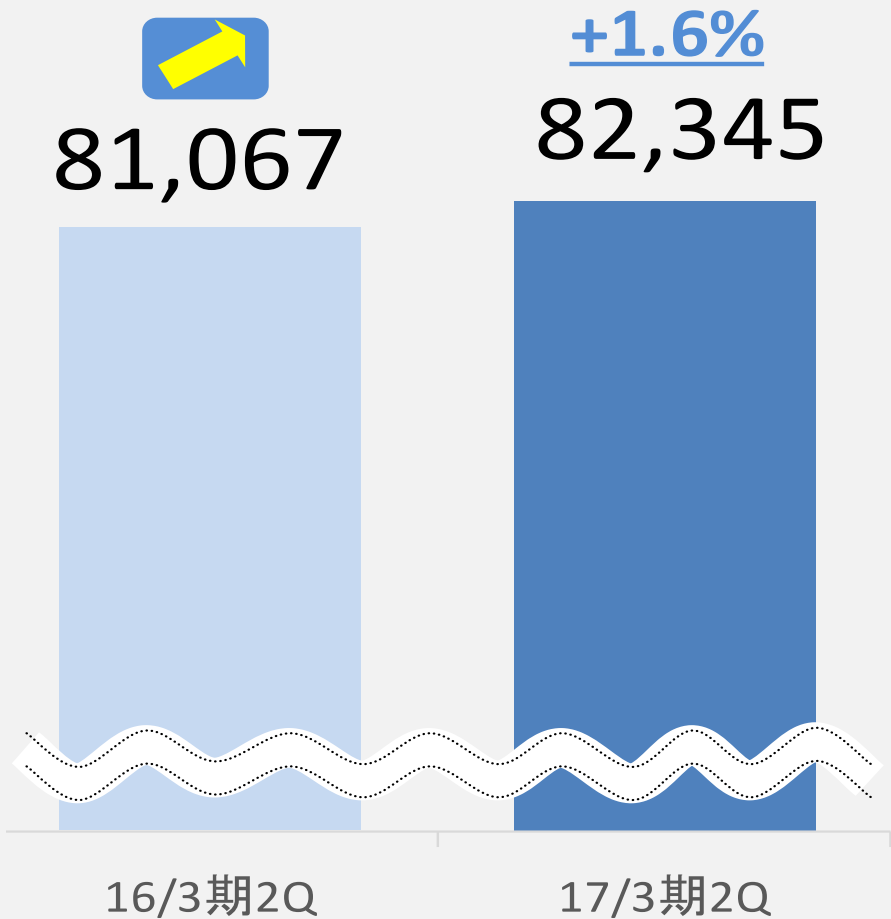
(単位:百万円)	17/3期2Q 実績	17/3期2Q 計画	計画比	達成率
売上高	199,206	200,500	▲ 1,293	99.4%
売上総利益	49,418	49,700	▲ 281	99.4%
営業利益	12,527	12,600	▲ 72	99.4%
経常利益	13,480	13,700	▲ 219	98.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,950	8,400	▲ 449	94.6%

業務別売上高の状況【前年同期比】

(単位:百万円)	17/3期2Q 実績	16/3期2Q 実績	前年同期比	増減率
セキュリティ事業	159,381	154,261	5,120	3.3%
機械警備	82,345	81,067	1,277	1.6%
常駐警備	49,191	46,086	3,104	6.7%
警備輸送	27,844	27,106	738	2.7%
総合管理・防災事業	25,616	24,024	1,592	6.6%
介護事業	12,503	3,809	8,693	228.2%
その他	1,704	1,665	39	2.4%
合計	199,206	183,759	15,446	8.4%

売上高

(単位:百万円)



[契約収入: 前年同期比 **+1.1%**]

[工事収入: 前年同期比 **-1.1%**]

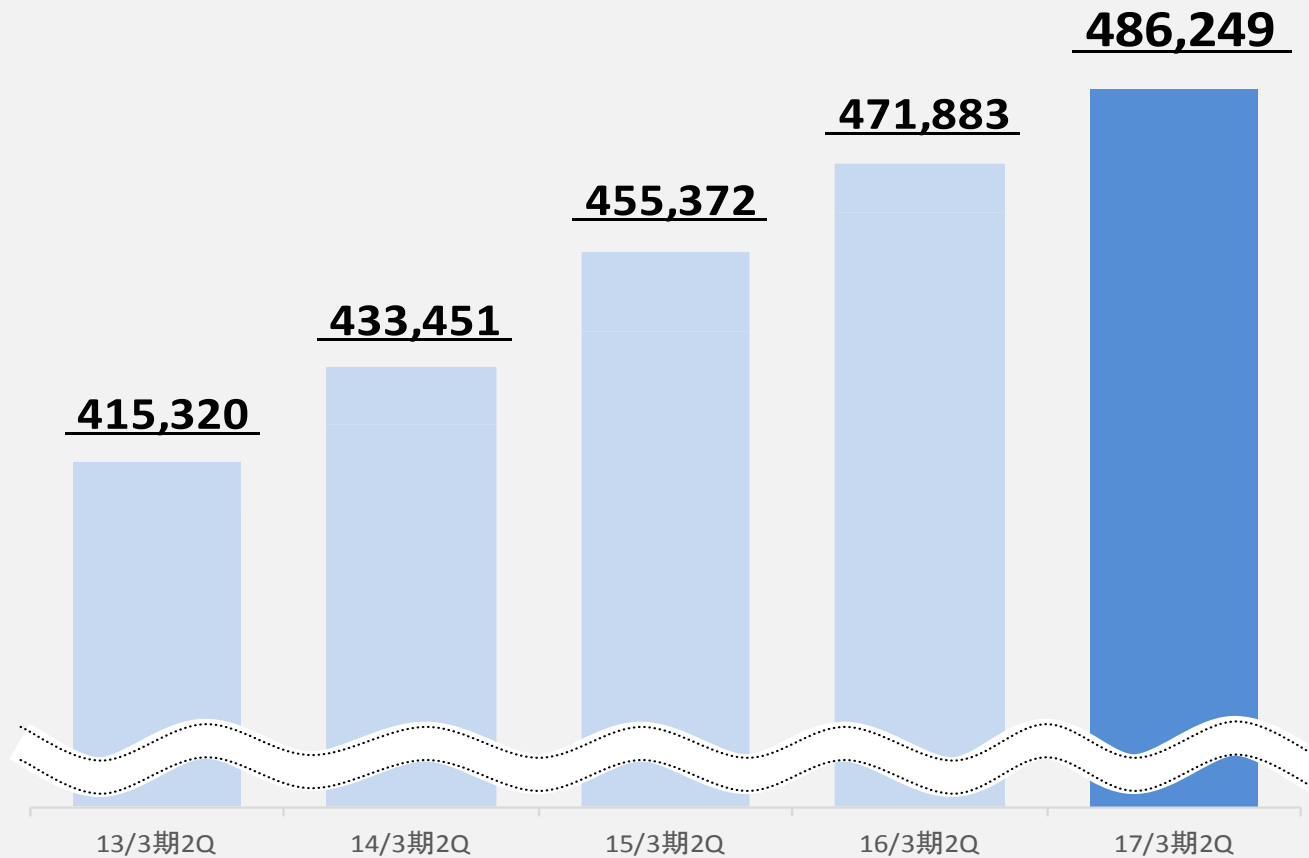
[売却収入: 前年同期比 **+4.2%**]

- ・機械警備契約収入は着実に増加
- ・機器売却収入も順調な伸び

前年同期比 **1.6% 増**

機械警備件数【法人向け】

(単位:件)

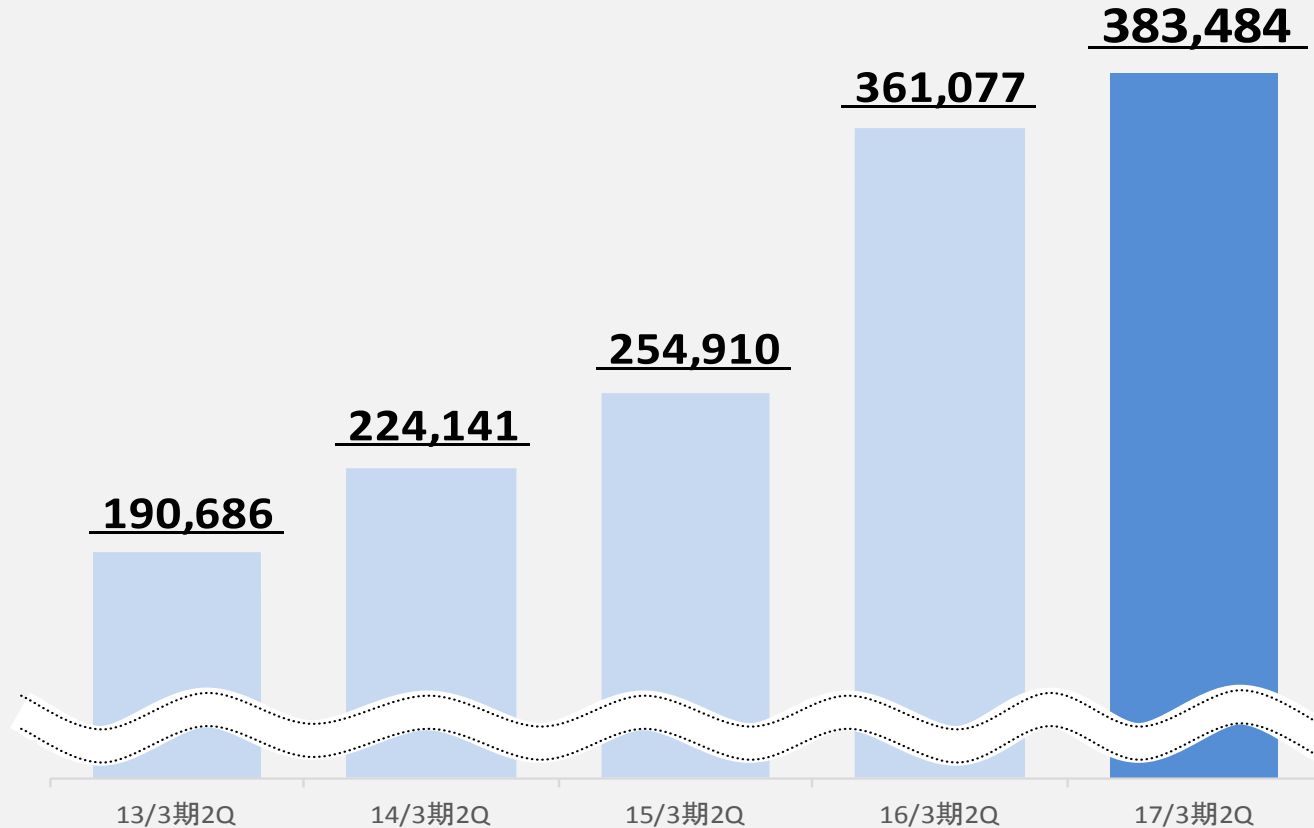


[契約件数: **486,249** 件]

- ・契約件数は前年同期対比で
14,366件の増加 (+3.0%)
- ・平均単価は前年同期対比で低下

機械警備等件数【個人向け】

(単位:件)

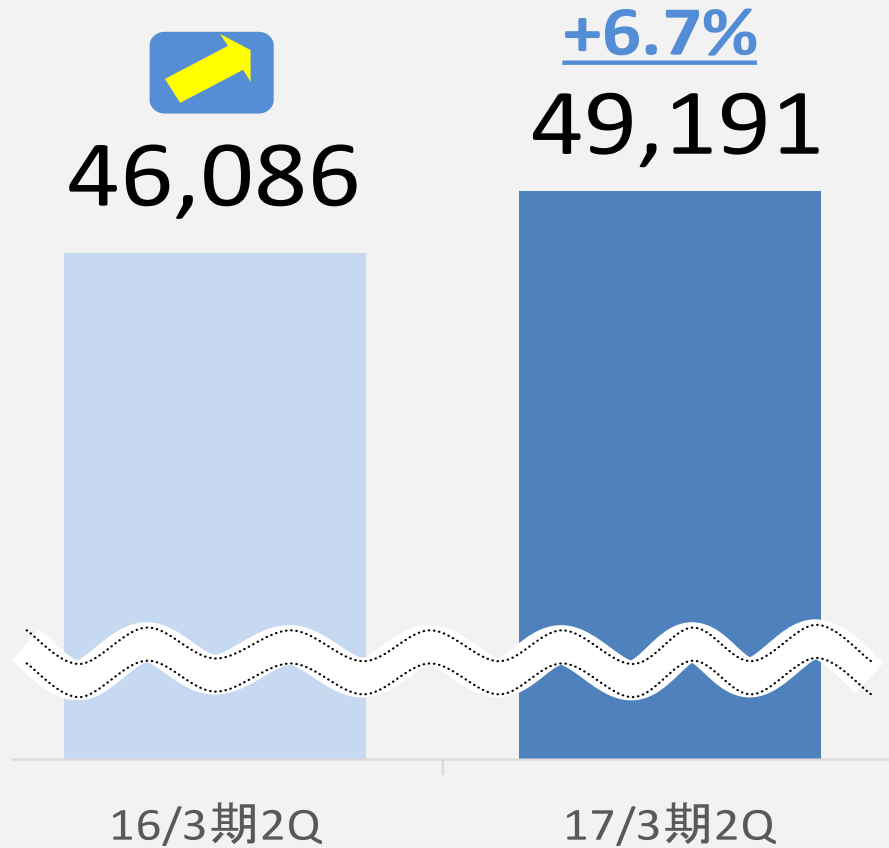


[契約件数: **383,484** 件]

- 契約件数は前年同期対比で
22,407件の増加 (+6.2%)
- 平均単価は前年同期対比で低下
- 集合住宅における対象戸数を含めると、約102万件
(初の100万件突破)

売上高

(単位:百万円)

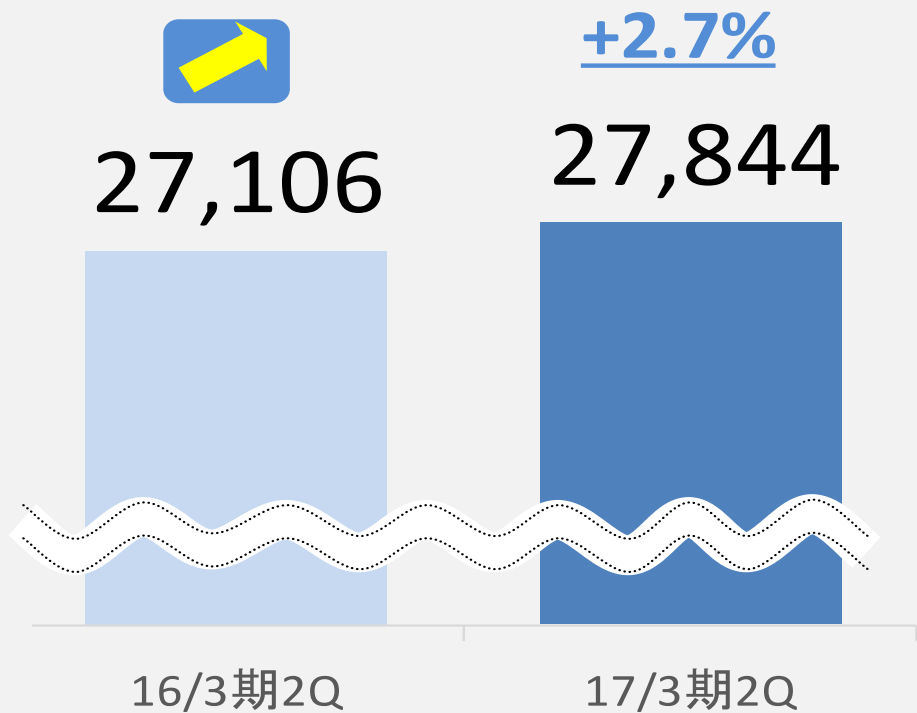


- 引き続き、長期契約の受注が好調
大手製造業、金融機関 等
- 臨時警備も好調
官公庁、サミット警備 等

前年同期比 **6.7%増**

売上高

(単位:百万円)



- ・ ATM総合管理管理台数 約62,100台

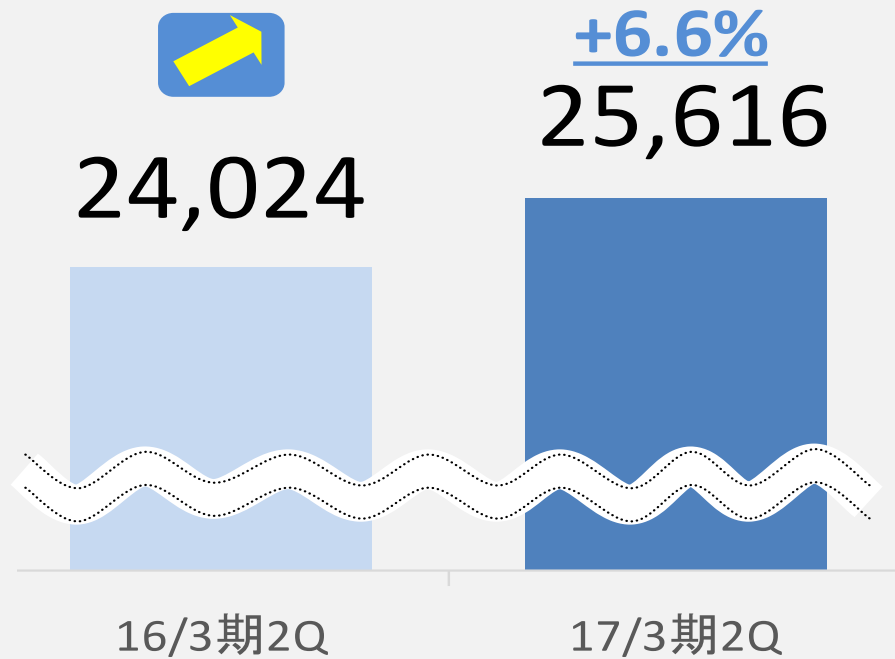
メガバンク等のアウトソーシングニーズ拡大

- ・ 入金機オンラインシステム稼働台数 約18,600台

前年同期比 **2.7%増**

売上高

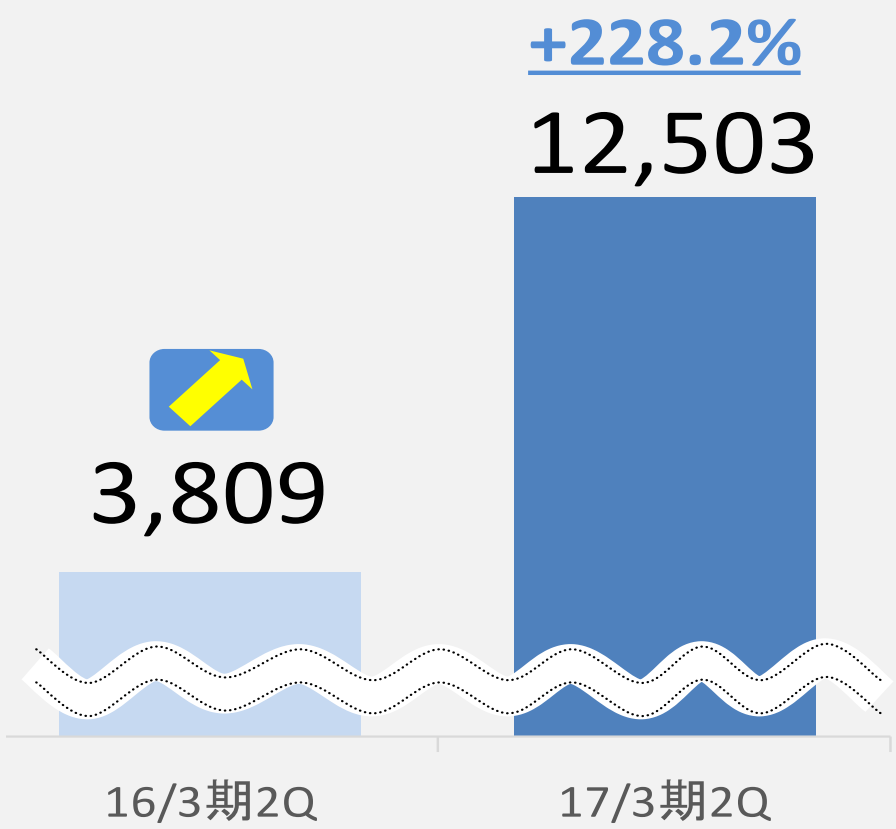
(単位:百万円)



- ・ 建設工事部門 前年同期比 大幅増収
- ・ ビル管理・防災は堅調
- ・ AEDの累計販売台数 約125,000台

前年同期比 **6.6%増**

売上高 (単位:百万円)

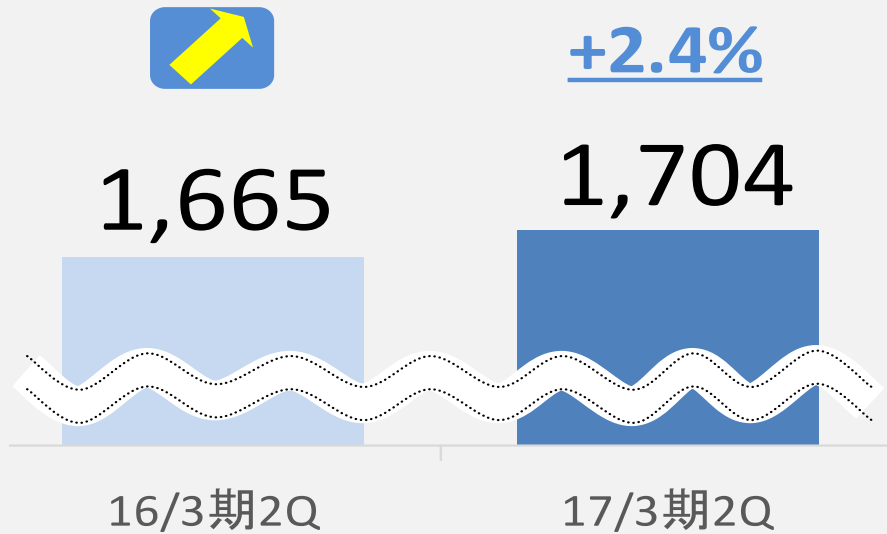


・ウイズネットの新規連結 売上拡大

前年同期比 **228.2%増**

売上高

(単位:百万円)



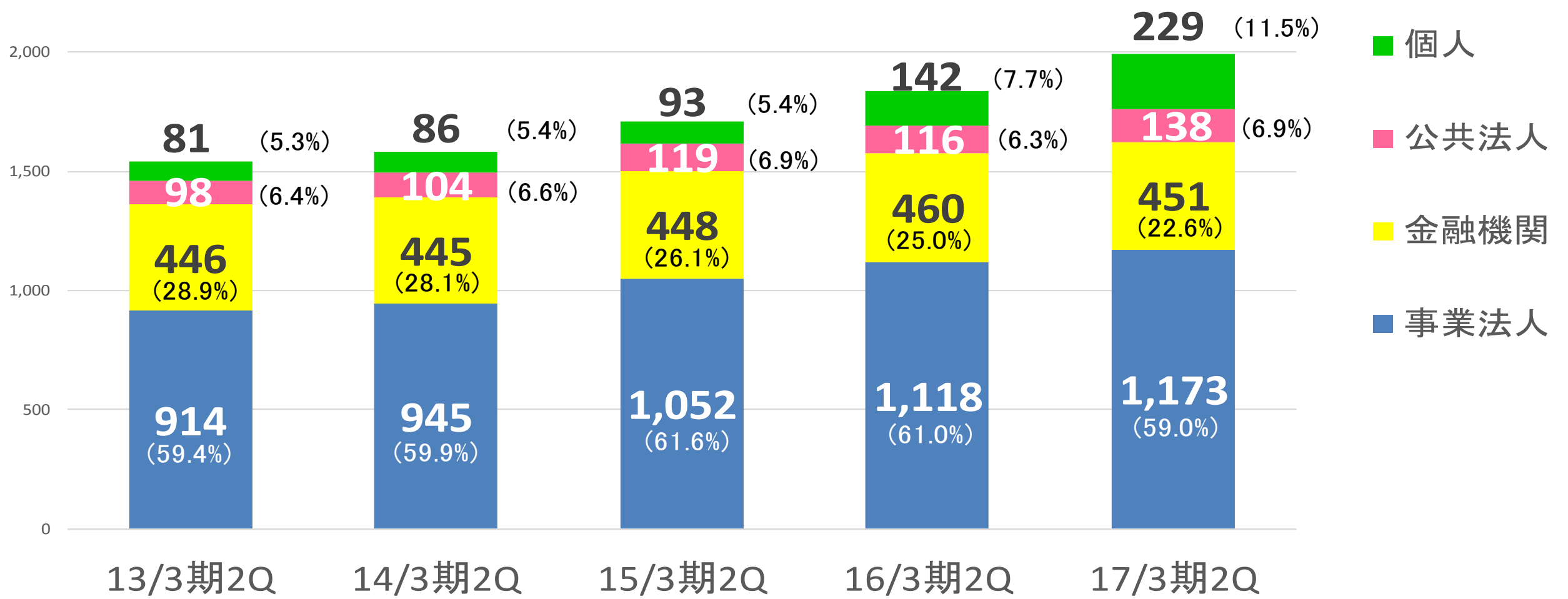
- ・ 情報セキュリティ
- ・ まもるつく
- ・ 電報 等

前年同期比 **2.4%増**

業種別売上高・構成比の状況

()内は構成比率

(単位:億円)



(単位:百万円)	17/3期2Q 累計	16/3期2Q 累計	前年同期比	増減率
売上高	199,206	183,759	15,446	+8.4%
売上原価	149,788	136,889	12,898	+9.4%
労務費	76,115	69,748	6,366	+9.1%
外注費等	44,101	39,149	4,951	+12.6%
減価償却費	5,702	5,060	642	+12.7%
工事・売却原価	23,868	22,931	936	+4.1%
販売管理費	36,890	34,347	2,543	+7.4%
広告宣伝費	1,343	888	454	+51.2%
人件費	24,708	23,563	1,144	+4.9%
その他	9,881	9,110	771	+8.5%
減価償却費	957	784	172	+22.0%
営業利益	12,527	12,522	5	+0.04%

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	17/3期2Q	16/3期末	前期末比		17/3期2Q	16/3期末	前期末比
流動資産	183,028	188,013	▲ 4,984	流動負債	77,496	87,222	▲ 9,725
現金及び預金	57,304	42,750	14,553	支払手形及び買掛金	16,546	22,602	▲ 6,056
警備輸送業務用現金	56,385	73,142	▲ 16,757	短期借入金	20,494	23,738	▲ 3,244
受取手形及び売掛金	41,875	45,643	▲ 3,767	その他	40,455	40,880	▲ 425
原材料及び貯蔵品	6,037	6,150	▲ 113				
立替金	6,209	6,030	179	固定負債	68,323	56,717	11,606
その他	15,216	14,296	920	長期借入金	12,396	11,928	467
				退職給付に係る負債	31,569	31,210	359
固定資産	173,583	161,548	12,035	その他	24,357	13,578	10,779
有形固定資産	85,708	77,340	8,368				
無形固定資産	18,001	15,394	2,607	負債合計	145,820	143,939	1,880
投資その他の資産	69,872	68,813	1,058	株主資本	198,122	193,352	4,769
				その他の包括利益	▲ 11,779	▲ 11,912	133
				累計額合計			
				非支配株主持分	24,448	24,182	266
				純資産合計	210,791	205,622	5,169
資産合計	356,612	349,561	7,050	負債純資産合計	356,612	349,561	7,050

(単位:百万円)

	17/3期2Q	16/3期2Q	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,875	12,530	11,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 5,204	▲ 6,385	1,181
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 4,782	▲ 10,360	5,577
現金及び現金同等物の期末残高	49,498	33,747	15,751

17/3期2Qの主な内訳

● 営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前当期純利益	13,469
	減価償却費	6,660
	売上債権の増減額(▲は増加)	6,409
	仕入債務の増減額(▲は減少)	▲ 8,962
	警備輸送業務に係る資産・負債の増減額	8,694
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	有形固定資産の取得による支出	▲ 4,608
	投資有価証券の取得による支出	▲ 1,712
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	短期借入金の純増減額(▲は減少)	3,257
	リース債務の返済による支出	▲ 2,042
	配当金の支払額	▲ 3,015

■設備投資推移

(単位:百万円)

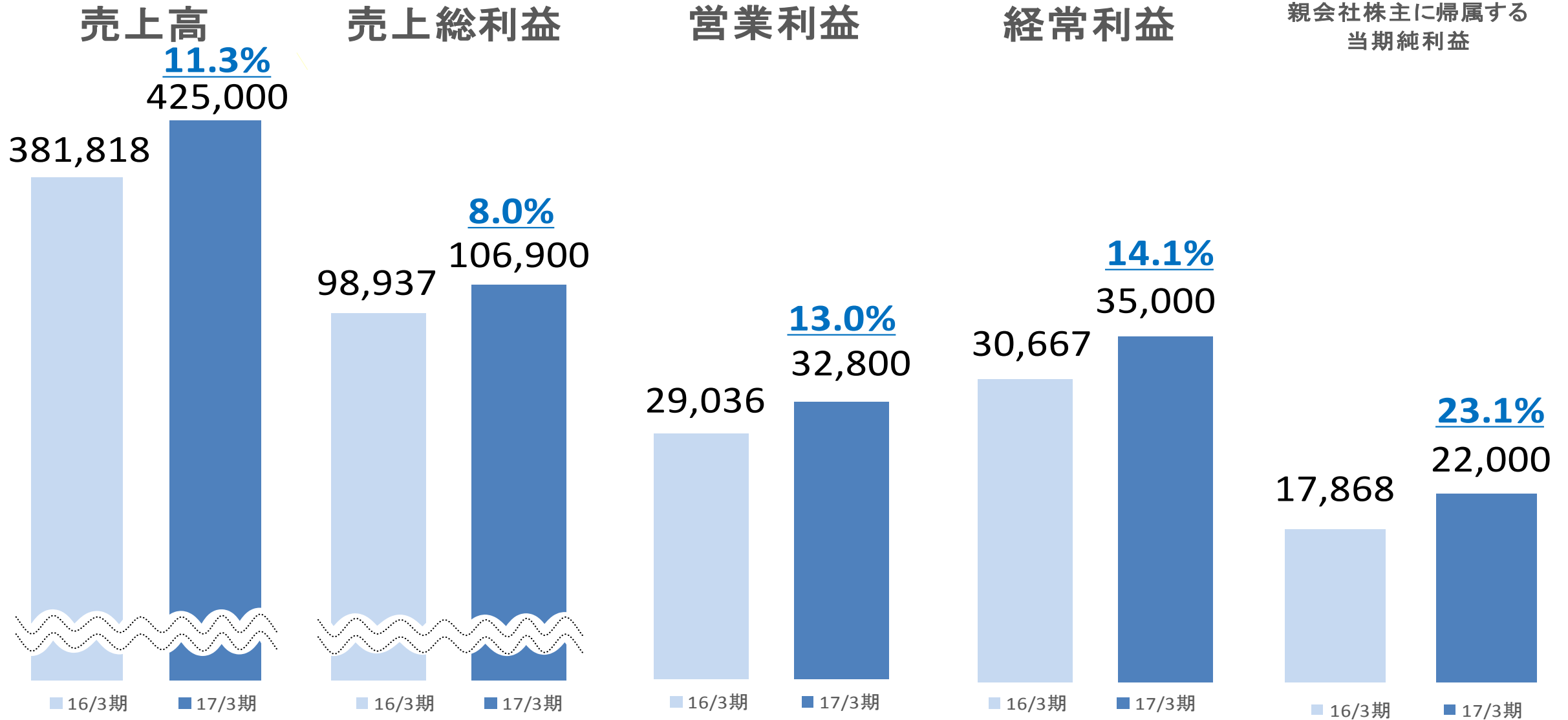
15/3期2Q 累計	16/3期2Q 累計	17/3期2Q 累計
5,206	7,106	4,822

■減価償却費推移

(単位:百万円)

15/3期2Q 累計	16/3期2Q 累計	17/3期2Q 累計
5,463	5,844	6,660

Section 1	2017年3月期第2四半期の決算概要
Section 2	2017年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み



(単位:百万円)

	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期 (予想)
1株 あたり 配当額 (円)	30 (12.5) 中間 (17.5) 期末	38 (17.5) 中間 (17.5) 期末 (3.0) 記念	50 (20.0) 中間 (30.0) 期末	55 (27.5) 中間 (27.5) 期末
配当性向	27.5%	28.2%	28.1%	25.1%

※()内は、1株あたり配当金

Section 1	2017年3月期第2四半期の決算概要
Section 2	2017年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

1 広がるアウトソースニーズへの取り組み

■金融

- ・店舗内ATM管理の拡大
- ・事務センターの運営
- ・インバウンド対応 等



■事業法人

- ・自社で行っていた警備業務を外部に委託する動きが拡大

大手製造業 等

■公共

□インフラ監視

- ・トンネル/道路
- ・橋梁
- ・港湾



□設備管理の民間委託

PPP/PFI
仙台地下鉄 等



2 多様化する警備ニーズへの取り組み

■ 重要エリア、イベント会場等のICTによる監視

G7伊勢志摩サミット/関係閣僚会合



G7 JAPAN 2016 Ise-Shima
G7 伊勢志摩サミット 2016

サミットや関係閣僚会合の
安全な運営に貢献

2016年

リオ2016オリンピック

2017年

冬季アジア札幌大会

2019年

ラグビーワールドカップ

2020年

東京2020
オリンピック・
パラリンピック
競技大会

大規模イベントはALSOKグループの総力を挙げて対応

3 高齢者向けサービスの強化への取り組み

介護3社体制

Welfare Information Service Network
株式会社 ウイズネット

HCM
To Realize World-class, Enriched Society

ALSOK あんしんケアサポート

売上規模 257億円
(売上規模介護業界8位)
利用者数 : 12,800名
施設数 : 137施設
※平成28年3月末 現在

大切な人を見守りたい方へ
身に着け安心 ((心)) 位置確認!!
みまもりタグ
あれ? いらない!
こんな経験はありませんか?
2016年12月発売予定

ALSOK 高齢者向けサービス

ご高齢者向け緊急通報サービス
みまもりサポート
レンタルモデルプラン 月額2,400円



通話付きGPS端末
まもるっく
お買上げプラン 月額1,100円



4 警備業務のICT化の取り組み

最先端ICTを活用した**アドバンステクノロジー**の導入

ウェアラブルカメラ



ドローン

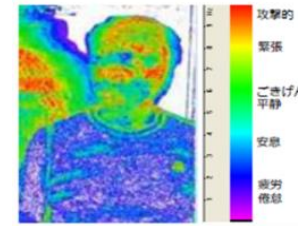


Reborg・X



感情認識技術

解析画像



振動成分を抽出

タフスマホ



その他

- ・ AI
- ・ ビックデータ
- ・ I o T

■ 少子高齢化で進む人材不足をICTによる効率化で対応

⇒ 警備業務の効率化・生産性の向上

5 海外事業の展開

従来

日系企業の海外進出のサポートを中心に、セキュリティコンサルティング、常駐・機械警備業務、警備関連機器の販売

今後

自社警備体制を拡充し、当社ノウハウ・技術を取り入れた高品質なセキュリティサービスの提供へ

■ ALSOK Vietnam Security Services Joint Stock Company

7月契約締結

■ PT.ALSOK BASS Indonesia Security Services

10月契約締結



6 コスト削減への取り組み

■ 多機能化による生産性の向上

- 機械警備隊員のマルチタスク化をグループ会社に拡大中
- 常駐警備隊員の対応業務の拡充
- 技術員をマルチエンジニアに育成

■ ガードセンターの統合

- 今期全国 8 ガードセンター体制を 4 ガードセンター体制へ再編

リオ2016オリンピック 結果報告



ALSOKはJOCオフィシャルパートナー(セキュリティサービス&プランニング)です。

資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることがあります。

